資料３－３

※森林生態系部会配付資料

平成２１年度「森林生態系保全再生」実施計画（案）

１．実証実験の実施・効果確認調査および森林生態系保全再生計画（第２期）の具体的取組内容の検討

（１）実証実験の効果の整理および評価

（２）森林生態系保全再生計画（第２期）の具体的取組内容（場所・手法）の検討

２．植生に関する調査

（１）再生ポテンシャルに関する調査

（２）植生モニタリング調査

（３）植物相調査

（４）パッチディフェンスの効果確認調査

（５）多様性防鹿柵内植生変化モニタリング調査

（６）小規模防鹿柵稚樹生育状況調査

３．野生動物に関する調査

（１）植生タイプ別調査（ガ類）

（２）地域特性把握調査（爬虫類、両生類、希少種・固有種）

４．森林生態系保全再生のために実施する植生保全対策

（１）区域保全対策（場所の検討：22－23 年実施予定箇所）

（２）単木保護対策（場所、樹木着生性蘚苔類への影響についての検討）

５．西大台利用調整地区モニタリング調査（自然環境の状態に係る調査）

表－１　平成 20 年度「森林生態系保全再生」実施スケジュール

	平成21年									平成22年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
評価委員会												○
森林生態系部会							○				○	
地域意見交換会											○	
1. 実証実験の実施・効果確認調査および森林生態系保全再生計画－第2期－の具体的取組内容の検討			実証実験・効果確認調査									
		森林生態系保全再生計画(第2期)の具体的取組内容の検討										
			○ WG		○ 現地WG			○ WG		○ WG		
2. 植生に関する調査		再生ポテンシャルに関する基礎調査										
						植生モニタリング調査						
					植物相調査							
		多様性防鹿柵内植生変化モニタリング調査					小規模防鹿柵稚樹生育状況調査					
						パッチディフェンスの効果確認調査						
3. 野生動物に関する調査		植生タイプ別調査・地域特性把握調査(ガ類)										
		地域特性把握調査(爬虫類、両生類、昆虫類[希少種・固有種]等)										
4. 森林生態系保全再生のために実施する植生保全対策		植生保全対策実施地点の決定・測量・施工								次年度以降の詳細検討		
		○ 現地WG(ニホンジカ保護管理部会と合同)							○ (ニホンジカ保護管理部会と合同)	○ WG		
5. 西大台利用調整地区モニタリング調査			モニタリング調査									
									○ WG			